NEW JAPAN PHILHARMONIC
SUMIDA, TOKYO

新日本フィルハーモニー交響楽団
アニュアルレポート 2014–2015

Annual Report

Contents

■ 26年度（平成26年4月1日～平成27年3月31日） 活動概要

1．はじめに …… 1

2．活動内容について …… 1

3．運営状況 …… 8

4．今年度（平成26年度）について …… 10

■ 寄附者一覧 …… 12

特別支援企業／団体・賛助会（法人・個人）・維持会・新日本フィルを支えるすみだの会（法人・個人）

■ 助成・ご協賛一覧 …… 15

■ 楽団概要・楽団員一覧 …… 16

■ 役員・評議員・顧問・団友一覧 …… 17

■ 新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic, orchestra

Photo : K.MIURA

「一緒に音楽をやろう！」1972年、指揮者・小澤征爾のもと楽員による自主運営のオーケストラとして創立。以来、優れた企画と充実した演奏で注目を集めてきた。97年より墨田区に本拠地を移転、「すみだトリフォニーホール」で日常の練習と公演を行う日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や海外公演等で高い評価を得る一方、地元の学校、各種施設での地域に根ざした演奏活動も特徴的。06年『火刑台上のジャンヌ・ダルク』で第3回三菱信託音楽賞奨励賞受賞、09年『七つの封印を有する書』で第18回三菱UFJ信託音楽賞を受賞（以上アルミンク指揮）。同年の「ハイドン・プロジェクト」（ブリュッヘン指揮）では第22回ミュージック・ペンクラブ音楽賞受賞。11年の「ベートーヴェン・プロジェクト」でも絶賛を博した。10年よりダニエル・ハーディングが“Music Partner of NJP”に就任。就任披露公演となった東日本大震災当日の演奏会はNHKのドキュメンタリー番組にもなり大きな反響を呼んだ。11年と12年、中国ツアーを行い現地で高い評価を得た。この他、04年に音楽家・久石譲と“新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ”を立ち上げたほか、映画『千と千尋の神隠し』『ハウルの動く城』『崖の上のポニョ』では管弦楽を担当している。近年その斬新な企画と優れた演奏は高く評価されている。指揮者・上岡敏之が2016年9月より音楽監督に、それに先立ち、2015年4月よりアーティスティック・アドバイザーに就任した。

■ 公式ウェブサイトhttp://www.njp.or.jp/

■ 公式ツイッター @newjapanphil

■ 公式Facebook: http://www.facebook.com/newjapanphil

※本誌は2014年4月1日から2015年3月31日までのレポートになります。年間シーズン（毎年9月～翌年8月）とは異なります。

※ただし、役員・楽団員一覧及び会員一覧はそれぞれ2014年3月現在としております。

１．はじめに

平成26年度は、前年度に引き続きConductor in Residence インゴ・メッツマッハー氏、Music Partner of NJPダニエル・ハーディング氏の二人を指揮者の中心に据えた１年でした。メッツマッハー氏とは得意とする現代曲を中心にお届けし、新たなチャレンジをしてまいりました。ハーディング氏とは＜All Brahms＞と題し、５・６月の２ヵ月間でブラームスの交響曲全4曲を演奏いたしました。

昨年５月には桂冠名誉指揮者 小澤征爾氏とも約5年ぶりとなる特別演奏会を行い、皆様にお楽しみいただきました。

他にもワールド・ドリーム・オーケストラとして久石譲氏とのツアー、宮川彬良氏との公演でも多くの方にご来場いただき様々な公演で新日本フィルをお楽しみいただくことが出来た1年間となりました。

そして12月には上岡敏之氏が2016/17seasonより音楽監督に就任することが決まり、音楽監督発表の記者会見の中でも「人に感動を与えられるオーケストラ、一音を聴いただけで新日本フィルとわかるオーケストラにしたい」と意気込みを語っていただき、新たなカラーの新日本フィルを生み出していけると確信しています。

2014年度も皆様からのあたたかいご支援、そしてコンサートへご来場いただきまして、本当にありがとうございました。

２．活動内容について

新日本フィルは公益財団法人として、様々な演奏活動を行うことで社会に貢献しています。

国内外の著名な指揮者、アーティストを招き、楽団の根幹となる定期演奏会を中心に様々な演奏活動を行っており、広く音楽ファン、マスコミ関係の皆様から高い評価をいただいております。

すみだトリフォニーホールを活動拠点としたことにより、同じ環境で練習、本番をすることが出来るようになり、演奏水準の向上にもつながっております。

また普段クラシックの生演奏を聴く機会のない皆様にも幅広く音楽をお届けするためコンサートホールから飛び出し、学校、社会福祉施設などにも訪問し演奏活動を行っています。

昨年度は新日本フィルの主催公演（含む共催）、委託演奏会、他アウトリーチ活動と例年同様数多くの演奏を行いました。

一．演奏活動

＜定期演奏会＞

定期演奏会は、芸術団体であります楽団の根幹となるシリーズとしての位置づけから、著名、新進気鋭の指揮者、ソリストとともに、古典から現代曲に至るまで幅広い演目を取り上げ、多くの方にご支持いただいております。

2014年度は、メッツマッハー指揮のツィンマーマンとベートーヴェンの曲を組み合わせるプログラミング、ハーディング指揮＜ALL Brahms＞のプログラム等で高い評価をいただきました。

１．トリフォニー・シリーズ（計14回）

会場：すみだトリフォニーホール

トリフォニー・シリーズは同一プログラムで１夜、２夜の２回行っており、2014年度は７プログラム×２回の計14公演を行いました。

４月には、次期音楽監督就任を発表しました上岡敏之氏が登場、演奏されることの少ないシベリウスの交響曲第4番で聴衆の皆様を魅了しました。10月には、アフィニス文化財団の助成の中でも、特に芸術性を認められた公演を対象とした「エンブレム」に第531回トリフォニー定期公演（「ミサ・ソレニムス」他）が選ばれるなど話題になりました。また第538回公演では、ソリストとして首席フルート奏者の白尾をソリストとして、定期演奏会の中では珍しい全てバッハのプログラムで今までとは違った新日本フィルの１面をお届けすることが出来ました。

・**第524回　４月18日（金）／４月19日（土）**
指　揮：上岡敏之
シベリウス／交響曲第4番イ短調op.63
ベートーヴェン／交響曲第6番ヘ長調『田園』op.68

・**第526回　６月20日（金）／６月21日（土）**
指　揮：ダニエル・ハーディング（Music Partner of NJP）
ヴァイオリン：イザベル・ファウスト
ブラームス／ヴァイオリン協奏曲ニ長調op.77
ブラームス／交響曲第4番ホ短調op.98

・**第529回　７月18日（金）／７月19日（土）**
指　揮：インゴ・メッツマッハー（Conductor in Residence）
バ　ス：ローマン・トレーケル
語　り：松原友、多田羅迪夫
ベートーヴェン／バレエ音楽『プロメテウスの創造物』op.43 序曲
ツィンマーマン／わたしは改めて、太陽の下に行われる虐げのすべてを見た（日本初演）
ベートーヴェン／交響曲第5番ハ短調『運命』op.67

・**第531回　10月3日（金）／10月４日（土）**
指　揮：インゴ・メッツマッハー（Conductor in Residence）
ソプラノ：スザンネ・ベルンハルト
メ　ゾ・ソプラノ：マリー＝クロード・シャピュイ
テノール：マクシミリアン・シュミット
バ　ス：トーマス・タッツル
合　唱：栗友会合唱団　　合唱指揮：栗山文昭
ツィンマーマン／管弦楽のスケッチ『静寂と反転』
ベートーヴェン／ミサ・ソレニムスニ長調op.123

・第533回　11月７日（金）／11月８日（土）
指　揮：ダニエル・ハーディング（Music Partner of NJP）
ブルックナー／交響曲第5番変ロ長調（ノーヴァク版）

＜2015年＞
・第536回　２月27日（金）／２月28日（土）
指　揮：ラルフ・ワイケルト
ウェーバー／歌劇『魔弾の射手』序曲J.277
ヒンデミット／ウェーバーの主題による交響的変容
ブラームス／交響曲第1番ハ短調op.68

・第538回　３月27日（金）／３月28日（土）
指　揮：マックス・ポンマー
フルート：白尾彰（NJP首席フルート奏者）
J.S.バッハ／管弦楽組曲第3番ハ長調BWV1066
J.S.バッハ／管弦楽組曲第2番ロ短調BWV1067
J.S.バッハ／管弦楽組曲第1番ニ長調BWV1068
J.S.バッハ／管弦楽組曲第4番ニ長調BWV1069

２．サントリーホール・シリーズ（計９回）

会場：サントリーホール

定期演奏会のもう一つの柱としてサントリーホールで定期演奏会を行っております。2014年度は９回の公演を実施しました。サントリーホールは世界的にも著名なホールとして内外の代表的オーケストラが日々演奏を行っておりますが、ここで演奏機会を持つことで、様々なオーケストラを聴いている方々に聴き比べてもらい、新日本フィルの真価を問う場ともなっています。

７月公演のハーデンベルガー氏との共演では会場は大変盛り上がり、2015/16シーズンでも再度共演をすることになりました。また1月の公演では井上道義氏の指揮で武満徹等すべて現代曲を取り上げ、普段現代曲に触れる機会の少ない聴衆にもインパクトのある演奏会となり、終演後も拍手がなかなか鳴り止みませんでした。新日本フィルと井上道義氏とだからこそ出来るコンサートになったと思います。

・第523回　４月13日（日）
指　揮：アンドリス・ポーガ
バ　ス：エギルス・シリンス
男声合唱：栗友会合唱団　　合唱指揮：栗山文昭
メシアン／キリストの昇天
ショスタコーヴィチ／交響曲第13番変ロ短調『バービ・ヤール』op.113

・第525回　５月2日（金）
指　揮：ダニエル・ハーディング（Music Partner of NJP）
ブラームス／交響曲第2番ニ長調op.73
ブラームス／交響曲第3番ヘ長調op.90

Photo : S.Aoyagi

・第527回　６月29日（日）
指　揮：ダニエル・ハーディング（Music Partner of NJP）
ピアノ：ポール・ルイス
ブラームス／ピアノ協奏曲第1番ニ短調op.15
ブラームス／交響曲第1番ハ短調op.68

・第528回　７月13日（日）
指　揮：インゴ・メッツマッハー（Conductor in Residence）
トランペット：ホーカン・ハーデンベルガー
ベートーヴェン／劇音楽『エグモント』op.84序曲
ツィンマーマン／トランペット協奏曲ハ長調『誰も知らない私の悩み』
ベートーヴェン／交響曲第3番変ホ長調『英雄』op.55

・第530回　９月29日（月）
指　揮：インゴ・メッツマッハー（Conductor in Residence）
語　り：長谷川孝治
ツィンマーマン／大オーケストラのためのプレリュード『フォトプトシス』
ツィンマーマン／『ユビュ王の晩餐のための音楽』
ベートーヴェン／交響曲第7番イ長調op.92

・第532回　11月２日（日）
指　揮：ダニエル・ハーディング（Music Partner of NJP）
ソプラノ：森麻季　　テノール：アンドリュー・ステイプルズ
マーラー／『子供の魔法の角笛』より
マーラー／交響曲第4番ト長調

＜2015年＞
・第534回　１月29日（木）
指　揮：井上道義
トロンボーン：山本浩一郎（シアトル交響楽団首席トロンボーン奏者）
武満徹／地平線のドーリア
吉松隆／トロンボーン協奏曲『オリオン・マシーン』op.55
リゲティ／ロンターノ　　クセナキス／ノモス・ガンマ

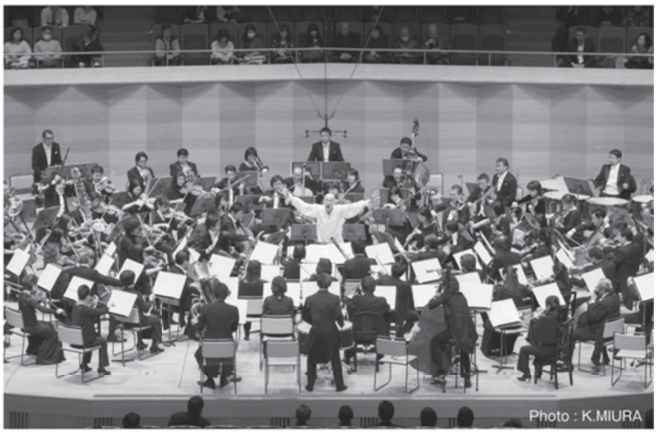


Photo : K.MIURA

・第535回　２月20日（金）
指　揮：ジャン＝クリストフ・スピノジ
オルガン：松居直美
ロッシーニ／歌劇『チェネレントラ』序曲
シューベルト／交響曲第3番ニ長調D.200
サン＝サーンス／交響曲第3番ハ短調『オルガン付き』op.78

・第537回　３月15日（日）
指　揮：ハルトムート・ヘンヒェン
モーツァルト／交響曲第39番変ホ長調K.543
モーツァルト／交響曲第40番ト短調K.550
モーツァルト／交響曲第41番ハ長調K.551『ジュピター』

新・クラシックへの扉 ～ 金曜・土曜午後２時の名曲コンサート

（計16回）
会場：すみだトリフォニーホール

このシリーズは、多くの皆様にまずクラシック音楽を楽しんでいただき、その世界へ足を踏み入れていただく一歩とな

るよう、クラシック音楽の普及ということを強く意識しています。2014年度は金曜・土曜日の公演を合わせて16回の公演を行いました。

11月の公演ではファゴット協奏曲という珍しい曲ではありましたが、小山莉絵氏の素晴らしい音色に会場中が酔いしれました。このシリーズでは今後、名曲となっていく曲、フレッシュな若手のソリストを紹介する機会にもなっており、オーケストラも刺激をもらっております。

他にもストラヴィンスキー「火の鳥」、ガーシュウィン「ラプソディ・イン・ブルー」、ベートーヴェン「交響曲第５番運命」、モーツァルト「フィガロの結婚」等、学校の授業などどこかで一度は聴いたことのある、いつまでも色褪せることのない古今東西の名曲の数々をお求めやすい廉価な価格で楽しんでいただきました。

特にこのシリーズは、学校の芸術鑑賞会、企業のOB会などでもご利用いただいており、普段オーケストラに足を運ばれていない皆様にも、クラシック音楽の素晴らしさを伝える機会となっています。

また公演前にレクチャー（事前申込制）を行い、プログラムや作曲家、時代背景について理解を深めていただいて更に音楽を楽しんでいただきやすい環境を作ることでご好評をいただきました。

・**第37回　５月16日（金）／５月17日（土）**
指　揮：伊藤翔
オルガン：室住素子
ラヴェル／『マ・メール・ロワ』組曲
プーランク／オルガン、弦楽とティンパニのための協奏曲
ドビュッシー／牧神の午後への前奏曲
ストラヴィンスキー／バレエ組曲『火の鳥』（1919年版）

・**第38回　６月13日（金）／６月14日（土）**
指　揮：ドミンゴ・インドヤン
モーツァルト／歌劇『フィガロの結婚』K.492序曲
モーツァルト／交響曲第38番ニ長調『プラハ』K.504
シューマン／交響曲第3番変ホ長調『ライン』op.97

・**第39回　７月４日／７月５日（土）**
指　揮：高関健
チェロ：岡本侑也
ドヴォルジャーク／チェロ協奏曲ロ短調op.104
ベートーヴェン／交響曲第７番イ長調op.92

Photo : Okubo

・**第40回　８月１日（金）／８月２日（土）**
指　揮：梅田俊明
ヴァイオリン：周防亮介
シベリウス／ヴァイオリン協奏曲ニ短調op.47
ドヴォルジャーク／スラヴ舞曲集第１集op.46＆第２集op.72より

・**第41回　９月12日（金）／９月13日（土）**
指　揮：デリック・イノウエ
ピアノ：アンドリュー・フォン・オーエン
シューマン／ピアノ協奏曲イ短調op.54
ベートーヴェン／交響曲第５番ハ短調『運命』op.67

・**第42回　10月17日（金）／10月18日（土）**
指　揮・オーボエ：ハンスイェルク・シェレンベルガー
モーツァルト／オーボエ協奏曲ハ長調K.314（285d）
ベルリオーズ／幻想交響曲op.14

・**第43回　11月21日／11月22日（土）**
指　揮：川瀬賢太郎
ファゴット：小山莉絵
ジョリヴェ／ファゴット協奏曲
リャードフ／交響詩「キキモラ」op. 63
リャードフ／交響詩「魔法にかけられた湖」op. 62
リャードフ／交響詩「バーバ・ヤガー」op.56
ムソルグスキー（ラヴェル編曲）／組曲『展覧会の絵』

<2015年>
・**第44回　２月６日（金）／２月７日（土）**
指　揮：垣内悠希
ピアノ：フランク・ブラレイ
ガーシュウィン／ラプソディ・イン・ブルー
コダーイ／ガランタ舞曲
バルトーク／バレエ音楽『中国の不思議な役人』op.19

特別演奏会

自主公演では定期演奏会など上記の公演とは別に、個性豊かな演奏会の企画を練り「特別演奏会」として実施しております。

特別演奏会　“親子コンサート”　計１回

・**４月５日（土）**　会　場：すみだトリフォニーホール
指　揮：梅田俊明
ゲスト：古今亭志ん輔
児童合唱：すみだ少年少女合唱団
リコーダー：江崎浩司、横田朱予、豊田舞
<第１部>
カバレフスキー／組曲『道化師』op.26より Ⅱギャロップ
ドリーブ／バレエ音楽『シルヴィア』より
第３幕ディベルティスマン：ピッツィカート
ムソルグスキー（ラヴェル編曲）／組曲『展覧会の絵』より
「卵の殻をつけたひなどりのバレエ」
リムスキー＝コルサコフ／歌劇『皇帝サルタンの物語』op.57より
「くまんばちの飛行」
ヨハン・シュトラウスⅡ／ポルカ・シュネル『雷鳴と雷光』op.324
ベートーヴェン／交響曲第6番ヘ長調『田園』op.68より第1楽章
グリーグ／抒情小品集第5集よりop.54より Ⅲ.トロルの行進
<第２部>
フチーク／剣士の入場op.68
J.S.バッハ／主よ、人の望みの喜びよ
アンダーソン／リコーダー（トランペット）吹きの休日
山本直純／児童合唱と管弦楽のための組曲『えんそく』

一部の曲で、お子様にステージ上に上がってもらい、オーケストラの音の響きを耳からだけではなく体全体を通して感じていただきました。他にも開演前・休憩中には楽器体験（ヴァイオリン、フルート、トランペット）、開演前にはロビーでのミニコンサート、抽選で当選された方を対象にバックステージツアーを行い、公演以外でも楽しんでいただきました。

５月特別演奏会　計１回

・**５月８日（木）**　会　場：すみだトリフォニーホール

指　揮：十束尚宏、小澤征爾
ハイドン／交響曲第104番ニ長調『ロンドン』（十束）
バルトーク／弦楽のためのディヴェルティメント（小澤）
ベートーヴェン／序曲『レオノーレ』第3番op.72b（小澤）

Photo : Okubo

前半を十束氏、後半を約５年ぶりの共演となった小澤氏と共にお届けし、皆様から割れんばかりのあたたかな拍手をいただきました。

所沢特別演奏会　計１回

・7月12日（土）会　場：所沢市民文化センターミューズ
指　揮：インゴ・メッツマッハー
トランペット：ホーカン・ハーデンベルガー
ベートーヴェン／劇音楽『エグモント』op.84序曲
ツィンマーマン／トランペット協奏曲ハ長調『誰も知らない私の悩み』
ベートーヴェン／交響曲第3番変ホ長調『英雄』op.55

７月13日のサントリー定期と同じプラグラムで、埼玉で公演を行いました。普段、あまり聴きに来ていただけない地域の方にもご来場いただきました。

サマーコンサート2014（コンチェルタンテⅡver.）　計１回

・7月26日（土）会　場：すみだトリフォニーホール
指　揮・ピアノ・司会：宮川彬良
合　唱：ことのみ児童合唱団
＜第１部＞
見上げてごらん夜の星を　ジュ・トゥ・ヴー
メリージェーン　シェルブールの雨傘
花まつり（アンデス民謡）　大脱走
＜第２部＞
ベートーヴェン／交響曲第５番「運命」より第１楽章
シンフォニック・マンボ・No. ５
合唱組曲「少年の時計」（宮川彬良作曲、ヒビキ・トシヤ作詞）
ヘイ・ジュード　宇宙戦艦ヤマト

宮川氏と“コンチェルタンテⅡ”シリーズでサマーコンサートを行い、幅広い層に楽しんでいただけた公演となりました。他に小学４年生から中学３年生の学生からお客様へのおもてなしをする「おもてなし隊」を一般公募し、コンサートを一緒に作り上げていくことを体験してもらいました。

久石譲＆新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ 2014　計２回

・8月9日（土）会　場：サントリーホール
・8月10日（日）会　場：すみだトリフォニーホール
指　揮・ピアノ：久石 譲
ヴァイオリン：豊嶋泰嗣
久石　譲／交響ファンタジー「かぐや姫の物語」
ペンデレツキ／広島の犠牲者に捧げる哀歌
J.S.バッハ／G線上のアリア
久石　譲／ヴァイオリンとオーケストラのための「私は貝になりたい」
久石　譲／「風立ちぬ」第２組曲*日本初演
久石　譲／小さいおうち*世界初演
久石　譲／水の旅人
久石　譲／Kiki's Delivery Service for Orcchestra
久石　譲／World Dreams

久石譲氏とワールド・ドリーム・オーケストラとして久々に活動を再開いたしました。【鎮魂の時】【 My Melodies】と２部構成で、オリジナル曲などをお届けし多くの層の方にご来場いただきました。本公演は即日完売となりました。

第九特別演奏会　計３回

・12月20日（土）会　場：Bunkamuraオーチャードホール
・12月21日（日）会　場：サントリーホール
・12月23日（祝・火）会　場：すみだトリフォニーホール
指　揮：ベン・ガーノン
ソプラノ：秦茂子　アルト：小林真理
テノール：吉田浩之　バリトン：多田羅迪夫
合　唱：栗友会合唱団　合唱指揮：栗山文昭
ブラームス／ハイドンの主題による変奏曲op. 56a
ベートーヴェン／交響曲第９番ニ短調『合唱付き』op.125

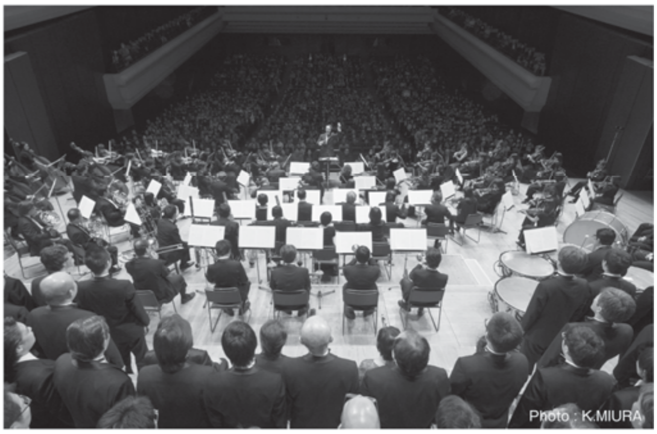
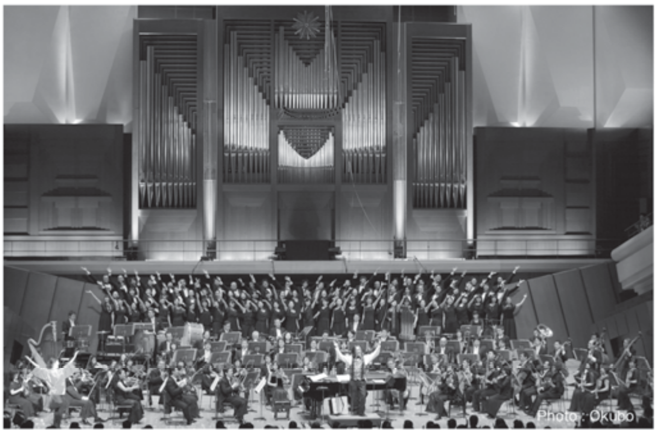



Photo : K.MIURA

指揮に初共演となる弱冠25歳のベン・ガーノン氏を迎え全公演ともほぼ満席となりました。

「超！年越しコンサート2014→2015」　計１回

・12月31日（水）会　場：すみだトリフォニーホール
指　揮・ピアノ・司会：宮川彬良
歌：緑川まり、村澤健一*
合　唱：栗友会合唱団（合唱指揮：栗山文昭）
＜第１部＞
風のオリヴァストロ　明日に架ける橋　ジ・エンターテイナー
わんわん物語より「ベラ・ノッテ」*　宮川泰ヒット・メドレー*
逢いたくて逢いたくて～何も云わないで～ふりむかないで～
恋のバカンス　ウナ・セラ・ディ東京　別れの曲（ショパン）
＜第２部＞
「宇宙戦艦ヤマト2199」(合唱付き)
ガミラス国歌、ヤマト渦中へ、虚空の邂逅、悲しみのヤマト～
「宇宙戦艦ヤマト主題歌、「ハムレット」より
５つの主題～深い河
シンフォニック・マンボ・No.５
若いってすばらしい　マツケンサンバⅡ

墨田区文化振興財団よりご支援・ご協力のもと毎回、宮川彬良氏のプロデュースにより、大変好評をいただき、多くの皆様とトリフォニーホールで新年を迎えました。新日本フィルの年越しコンサートとして少しずつ皆様に定着をしてきたと感じています。また、今回もドン・キホーテさんのご協力で、終演後にご来場者へホッカイロとおしるこをお配りし、好評を得ました。

『一年の計はお正月にあり～Vol.10』　計１回

・1月3日（土）　会　場：すみだトリフォニーホール
　指　揮：大友直人
　司　会：田添菜穂子
　J.シュトラウスⅡ／喜歌劇『こうもり』序曲
　J.シュトラウスⅡ／ポルカ・シュネル『浮気心』op.319
　ヨーゼフ＆ヨハン・シュトラウス／ピッツィカート・ポルカ
　J.シュトラウスⅡ／ポルカ・シュネル『雷鳴と稲妻』op.324
　クラリネット聴き比べコンチェルト(編曲：山口尚人)
　ヨーゼフ・シュトラウス／ワルツ『天体の音楽』op.235
　J.シュトラウスⅡ／ポルカ『観光列車』op.281
　J.シュトラウスⅡ／ワルツ『皇帝円舞曲』op.437
　J.シュトラウスⅡ／ワルツ『ウィーンの森の物語』op.325

お馴染みの光景になりました獅子舞、鏡割り、振る舞い酒、晴れ着姿で新春ムード一杯となりました。

室内楽シリーズ　（計４回）

すみだトリフォニーホールの小ホールにて４公演実施。楽器一つ一つに焦点があたり、オーケストラでの公演とはまた違った面白さを楽しんでいただいております。開演前には楽団員によるプレトークを、演奏会終了後に実施している「ワンコインパーティー」はご参加いただいた方と楽員の交流の場としてすっかり定着しています。公演後のお客様と出演者との楽しい会話風景がおなじみとなりました。音楽ファンを着実に増やす公演と自負しています。

・４月16日（水）　〈管楽アンサンブル・スペシャル〉
　ブリテン／聖エドモンズベリーのためのファンファーレ
　ミヨー／ルネ王の暖炉op.205
　ホロヴィッツ／ミュージック・ホール組曲
　プーランク／ピアノと管楽五重奏のための六重奏曲

・５月14日（水）　〈ミューズの息吹〉
　ラヴェル／弦楽四重奏曲ヘ長調
　モーツァルト／クラリネット五重奏曲イ長調K.581

・６月11日（水）　〈太陽から生まれし音楽〉
　ルーセル／フルート、弦楽三重奏、ハープのためのセレナードop.30
　ワーグナー（村松裕子編曲）／ジークフリート牧歌
　（コントラバス四重奏版）
　モーツァルト／「ハイドン四重奏曲」より弦楽四重奏曲第14番ト長調K.387

・7月30日（水）　〈 Strings ! 〉
　ベートーヴェン／弦楽四重奏曲第8番ホ短調
　『ラズモフスキー第2番』op.59-2
　テレマン／４本のヴァイオリンのための協奏曲ト長調TWV40:201
　テレマン／４本のヴァイオリンのための協奏曲ニ長調TWV40:202
　ドヴォルジャーク／弦楽五重奏曲第２番ト長調op.77

　演　奏：新日本フィルのメンバーによる
　会　場：すみだトリフォニーホール小ホール

３．地域拠点ホールでの定期演奏会

上記のトリフォニー・シリーズ、サントリーホール・シリーズとは別に、地域拠点の一つであります「パルテノン多摩」（公益財団法人多摩市文化振興財団）において定期演奏会を４回行い、うち２回を新日本フィルの主催としておこないました。新日本フィルが東京の東地区を拠点としている中、西地区においても新日本フィルの音楽をお届けする機会として継続している企画です。

内容については、主にトリフォニー・シリーズ、サントリー・シリーズと同一の公演を多摩地区の皆さんにお届けしています。

多摩　定期演奏会　計４回（第89回、第90回が主催公演）

・第87回　６月28日(土)
　指　揮：ダニエル・ハーディング（Music Partner of NJP）
　ピアノ：ポール・ルイス
　ブラームス／ピアノ協奏曲第１番ニ短調op.15
　ブラームス／交響曲第１番ハ短調op.68
　（主催：公益財団法人多摩市文化振興財団）

・第88回　９月15日（日）
　指　揮：インゴ・メッツマッハー(Conductor in Residence)
　語　り：長谷川孝治
　ツィンマーマン／大オーケストラのためのプレリュード
　『フォトプトシス』
　ツィンマーマン／『ユビュ王の晩餐のための音楽』
　ベートーヴェン／交響曲第７番イ長調op.92
　（主催：公益財団法人多摩市文化振興財団）

・第89回　11月16日（日）
　指　揮：高関健
　メゾ・ソプラノ：加納悦子
　マーラー／亡き子をしのぶ歌
　マーラー／交響曲第５番嬰ハ短調

・第90回　３月29日（日）
　指　揮：マックス・ポンマー
　フルート：白尾彰（NJP首席フルート奏者）
　J.S.バッハ／管弦楽組曲第３番ハ長調BWV1066
　J.S.バッハ／管弦楽組曲第２番ロ短調BWV1067
　J.S.バッハ／管弦楽組曲第１番ニ長調BWV1068
　J.S.バッハ／管弦楽組曲第４番ニ長調BWV1069

〈委託演奏会への出演〉

日本に音楽文化を普及・発展させるという新日本フィルの事業目的を実現するために自ら企画を立てて音楽をお届けしていますが、それが全て聴衆の皆様が求めているものと一致

しているとは限りません。また新日本フィルが独自に演奏会を企画するだけでは、財政的な困難さが伴い、多くの方々に音楽を届けることには限界があります。そのため全国各地の公共及び民間のホール、一般企業のCSR活動、その他コンサート制作会社などから委託を受けて多くの演奏活動を行うことによっても音楽文化の普及・発展に努めています。こうした活動は、楽団が演奏料収入を得て、楽団の運営を維持するという経済的な側面がもちろんありますが、日本中津々浦々、また国境を越えて新日本フィルの音楽をお届けするために大切な活動方法となっています。昨年度は、岩手、新潟、山形、千葉、埼玉、東京、神奈川、長野、静岡、岐阜、愛知、三重、大阪、長崎の14都市で実施し、また特別支援企業オリックス㈱の支援を得て、韓国での公演を行いました。合計で73回(※)を数える公演に出演しましたが、依頼をいただいた団体と相談しながら、自主公演とはまた違った形で音楽の普及に努めました。

(※)　回数には、次の「コミュニティの活動」でご説明しております「青少年向けオーケストラ鑑賞教室」の５回を含んでいます。

〈コミュニティでの活動〉

新日本フィルはアウトリーチ活動としてクラシック音楽の普及のため、また様々な事情でコンサートホールにご来場いただけない方にクラシック音楽を楽しんでいただくため、コンサートホールだけでなく、ホールから飛び出して様々なところで演奏を行っています。定期公演などの日頃の演奏活動を行う一方で、自治体などに出演にかかる費用をご支援いただきながら、弦楽四重奏など小編成のものを主体とし多くの楽団員が参加し、クラシック音楽の演奏をすることで一市民として社会に貢献しています。(※)
活動の内容といたしまして、病院、福祉施設等に楽団員が伺い、音楽とお話でお楽しみいただいている小編成でのコンサートを東京都墨田区、岐阜県可児市、三重県、佐世保市で行い、加えて墨田区、佐世保市では、フルオーケストラの編成で小中学生を対象としたオーケストラ鑑賞教室、トリフォニーホールへ区民を招いてのコミュニティ・コンサートを実施（計５回）しました。

また青少年を対象の中心として墨田区、三重県津市、長崎県佐世保市、岐阜県可児市で楽団員による楽器指導も数多く実施いたしました。演奏を聴いていただくだけでなく、楽器の演奏指導を行うことでもクラシック音楽の普及に努めています。

こうした活動に対する要請は年々高まっており、新日本フィルにとって、また日本のオーケストラにとって、「オーケストラの存在意義」、「日本でオーケストラというものが本当に定着したのだろうか、あるいはするのだろうか」ということが評価される際に一つのポイントになるのではないかと感じております。

(※)　依頼主から要請を得ての活動が中心となっていますので出演の形態は「委託公演」に含まれますが、草の根の社会貢献活動として「委託公演」とは別に取り上げています。「二」の「委託公演」が社会貢献を目的としていない活動であることを意味しているものではありません。

○コミュニティ・コンサートへの出演（１回）

墨田区内の学校施設で区民を招待してのフルオーケストラでのコンサート

・９月21日（日）：中和小学校体育館、隅田小学校体育館

○すみだふれあいコンサート（東京都墨田区）

計18回実施

墨田区内の福祉施設・老人ホームに楽員延べ61名を派遣して、アンサンブルを楽しんでいただいた。

＜訪問実績＞

・７月７日	墨田区役所１Ｆアトリウム	弦楽四重奏	４名
・７月24日	亀沢のぞみの家	金管五重奏	５名
・７月28日	オウトピアみどり苑	弦楽四重奏	４名
・８月８日	本所保健センター	弦楽四重奏	４名
・８月18日	はなみずきホーム	ヴァイオリン、ピアノ	２名
・８月28日	墨田福祉作業所	ヴィオラ、コントラバス	２名
・９月14日	東武レバントホテル墨田区視覚障害者福祉協会	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ	３名
・10月18日	SASAYA CAFÉ	弦楽四重奏	４名
・11月５日	太平保育園	弦楽四重奏	４名
・11月10日	シルバープラザ梅若	フルート、ピアノ	２名
・11月14日	なりひら高齢者在宅サービスセンター	弦楽四重奏	４名
・11月14日	立川保育園	弦楽四重奏	４名
・12月３日	すみだ福祉保健センター	ヴィオラ、ファゴット	２名
・12月18日	東京都立特別支援学校	ヴァイオリン、チェロ、ピアノ	３名
・12月24日	墨田さんさんプラザ	トロンボーン	3名
・３月２日	すみだふれあいセンター	コントラバス、打楽器	３名
・３月10日	墨田区役所「平和祈念コンサート」	弦楽四重奏	４名
・３月13日	ワクワク工房デイサービス	弦楽四重奏	４名

○おでかけコンサート（岐阜県可児市）

岐阜県可児市の養老・介護施設、障がい者支援施設、小学校等を訪問し、音楽・レクリエーションを通じてふれあい、楽しんでいただくことができた。４日間で８名の楽団員が出演し、弦楽四重奏を行った。

＜訪問実績＞

・９月５日	特別養護老人ホームフローレ川合、広見東公民館	４名
・９月６日	子供の社会参加を支援する「こんぺいとう」	４名
・12月２日	兼山小学校	４名
・12月３日	小規模特別養護老人ホーム、ショートステイあおぞら	４名

○「家へおいでよ！」（企画名）（公募型コンサート・プレゼント企画）（岐阜県・可児市）（１回）

「地域住民と新日本フィル楽団員との交流」を目的とした企画。

今回は、日頃から音楽活動に励む可児高校吹奏楽部に所属する生徒の皆さんと楽団員との交流が実現しました。

＜訪問実績＞

・８月17日	岐阜県立可児高等学校	チューバ	１名

○「ランチタイムコンサートⅤ」（長崎県・佐世保市）（１回）

１名が参加し、アルカスSASEBOジュニアオーケストラを一緒に指導している地元講師陣とのアンサンブル演奏会を行い、新日本フィル⇔地元講師、地元講師⇔地元顧客、新日本フィル⇔地元顧客という図式の下、大きな輪のなかで交流を深めた。

＜訪問実績＞

・8月26日	アルカスSASEBO中ホール	ヴァイオリン	1名

○「ファミリーコンサート」（長崎県・佐世保市）（1回）

1名が参加し、アルカスSASEBOジュニアオーケストラを一緒に指導している地元講師陣との施設利用者を対象にしたアンサンブル演奏会を実施。利用者との交流を深めた。

＜訪問実績＞

・8月26日	介護老人保健施設サン	ヴァイオリン	1名

〈青少年に対する音楽の普及〉

○墨田区・オーケストラ鑑賞教室　計4回

墨田区内の区立の小中学生を対象にコンサートホールでフルオーケストラの演奏を楽しんでいただいた。

・12月9日	墨田区立小学校	2回（小学生）
・1月20日	墨田区立中学校	2回（中学生）

会　場：すみだトリフォニーホール

○音楽授業への参加　計36回

墨田区立の小学校25校、中学校11校の音楽の授業に楽員延べ100人を派遣した。

＜訪問実績＞

・6月20日	中和小学校	弦楽四重奏	4名
・6月25日	小梅小学校	トロンボーン、ピアノ	2名
・6月26日	吾嬬立花中学校	トロンボーン、ピアノ	2名
・6月30日	寺島中学校	オーボエ、クラリネット、ファゴット	3名
・6月30日	隅田小学校	トランペット、ピアノ	2名
・7月2日	二葉小学校	コントラバス、クラリネット、パーカッション、ピアノ	4名
・7月14日	墨田中学校	クラリネット、ヴァイオリン、ピアノ	3名
・9月22日	横川小学校	トランペット、ピアノ	2名
・10月2日	梅若小学校	ヴァイオリン、コントラバス、ピアノ	3名
・10月3日	錦糸中学校	ヴァイオリン、コントラバス、ピアノ	3名
・10月20日	緑小学校	ヴァイオリン、パーカッション	3名
・10月22日	業平小学校	コントラバス、クラリネット、パーカッション、ピアノ	4名
・10月28日	中川小学校	ヴァイオリン、ピアノ	2名
・11月26日	錦糸小学校	トロンボーン、ピアノ	2名
・11月28日	第四吾嬬小学校	オーボエ、ピアノ	2名
・12月1日	外手小学校	弦楽四重奏	4名
・12月5日	立花吾嬬の森小学校	トランペット、ピアノ	2名
・12月12日	両国中学校	クラリネット、ヴァイオリン、ピアノ	3名
・12月15日	両国小学校	トランペット、ピアノ	3名
・12月15日	東吾嬬小学校	オーボエ、ピアノ	2名
・12月17日	吾嬬第二中学校	ヴァイオリン、ピアノ	2名
・12月18日	第二寺島小学校	フルート、ピアノ	2名
・12月22日	八広小学校	ファゴット、ピアノ	2名
・12月24日	第三寺島小学校	トロンボーン	3名
・1月13日	第一寺島小学校	フルート、ピアノ	2名
・1月20日	文花中学校・夜間学級	トロンボーン、ピアノ	2名
・1月21日	言問小学校	チューバ、ピアノ	2名
・1月26日	柳島小学校	ヴァイオリン、コントラバス、ピアノ	3名
・1月29日	菊川小学校	トランペット、ホルン、トロンボーン、チューバ	5名
・1月30日	押上小学校	ファゴット、ピアノ	2名
・2月4日	曳舟小学校	ヴァイオリン、ピアノ	2名
・2月4日	第三吾嬬小学校	コントラバス、クラリネット、パーカッション、ピアノ	4名
・3月4日	桜堤中学校	クラリネット、ヴァイオリン、ピアノ	3名
・3月6日	堅川中学校	トランペット、ホルン、トロンボーン、チューバ	5名
・3月9日	本所中学校	トランペット、ホルン、トロンボーン、チューバ	5名
・3月24日	文花中学校	トロンボーン、ピアノ	2名

○演奏指導（「演奏クリニック」）　計122回

東京都墨田区、三重県、岐阜県可児市、長崎県佐世保市で多数の演奏指導を実施。

・東京都墨田区の「トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ」の演奏指導（59回、延べ229名参加）
・三重県在住・在勤の音楽に興味のある方を対象とした楽器指導（10回、延べ45名参加）
・「三重ジュニア管弦楽団」の指導（34回、延べ84名参加）
・三重県の「ミエ・ユース・ウィンド・オーケストラ」の指導（9回、延べ22名参加）
・岐阜県・可児市内で活動する中学吹奏楽部を中心にした楽器指導（1回、3名参加）
・「アルカスSASEBOジュニアオーケストラ」の指導（9回、延べ26名参加）

○すみだ音楽プロジェクト

「新日本フィル　子どものためのすみだ音楽プロジェクト」（東京文化発信プロジェクト）

「0歳から入れるコンサート『はじめての音楽会』シリーズ」（6回）と、小学生を対象に「音楽のヒミツがわかる音楽作りワークショップ」（1回）を実施しました。

「はじめての音楽会」では日頃、クラシックコンサートへ来場する機会の少ない未就学児をもつ子育て世代へターゲットを絞った、平日の午前中のコンサート。

「音楽作りワークショップ」鑑賞するだけでなく、音楽家と共に作曲することを通じてクラシック音楽に親しむ機会を提供。楽員がファシリテーターとなり、大ホールの舞台上で、本番さながらの演出で、オーケストラを疑似体験する機会を創出しました。

・2月3日	文花子育てひろば コントラバス、マリンバ、パーカッション	3名
・2月7日	すみだパークギャラリーささや　弦楽四重奏	4名
・2月13日	曳舟文化センター・レクリエーションホール ヴァイオリン、コントラバス、ピアノ	3名
・2月17日	両国子育てひろば フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット	4名
・2月20日	すみだトリフォニーホール・小ホール　パーカッション	3名
・2月23日	八広地域プラザ・多目的ホール ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、ピアノ	5名
・2月14日	音楽作りワークショップ　すみだトリフォニーホール・大ホール　ファシリテーター	4名

〈～収益事業～〉

収益事業として、下記のものを行っております。

①チケット販売受託事業

公益財団墨田区振興財団より委託を受けチケットの販売

②グッズ販売事業

新日本フィルオリジナルグッズ等の作成販売……ＣＤ、Ｔシャツ、クリアファイルなど

3．運営状況

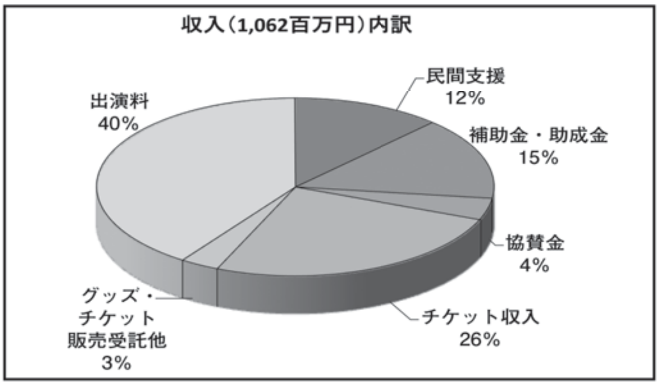
3－1　26年度決算について

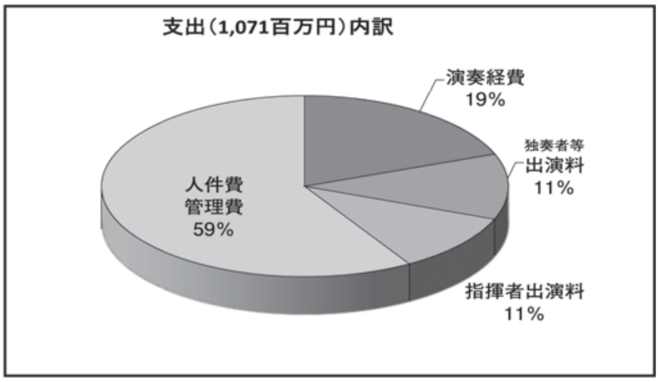
上記でご報告いたしました演奏活動の実績を財団の決算という面からご報告いたします。

新日本フィルの収支の構造、構成比を示したのが下記「グラフ（1)」です。

収入はご覧の通り、「出演料」「チケット収入」「グッズ・チケット販売受託他」「協賛金」「民間支援」「補助金・助成金」に分かれ、支出は「演奏経費」「独奏者等出演料」「指揮者出演料」「人件費・管理費」に分かれます。

平成26年度　経常収入・支出構成内訳（グラフ1）





この収支の内訳項目の構成比につきましては例年と大きな変化はありません。新日本フィルはここ数年はおよそ10億円の予算のもと楽団活動を続けています。コンサートを企画実施するための経費（指揮者出演料、独奏者等出演料、演奏経費）で全体の4割、残りの6割が楽団員（含む事務局員）の人件費と楽団を維持するための管理費になります。

その費用を「出演料」「チケット収入」「グッズ・チケット販売受託他」「協賛金」、そして公的、民間からの寄付金により賄っています。総収入のうち7割を「出演料」「チケット収入」「グッズ・チケット販売受託収入」「協賛金」といった営業的な収入、残り3割を公的助成、民間寄附という支援金という構成になっております。上の円グラフからもお分かりになります通り、26年度は支出1071百万円に対し、収入が1062百万円と赤字決算となりました。楽団員の新規採用を抑えたり、公演の企画面でも演目の選択に工夫を凝らしたりするなど経費を切り詰めて黒字を確保して参りましたが、昨年度もほぼ同額の経費総額となった中、決算年度（４月～３月）で比較した場合（新日本フィルの演奏会のシーズンは９月～８月)、スケジュールの関係で前年度よりも公演数が少なかったこと、公演による差はありますが、チケット販売で苦戦（チケット収入の占める割合が25年度の28%から２ポイント減の26%）したこと、賛助会を中心にした寄付金が前年度より10百万円減少したことが主因となり赤字決算となりました。

■正味財産増減計算書の要旨（表２）　　平成26年３月31日現在

（単位：千円）

科　目	25年度	26年度	前期比増減	科　目	25年度	26年度	前期比増減
基本財産運用益	25	25	0	経常収益合計	1,080,489	1,062,368	－18,121
受取会費・寄附金等	297,978	287,818	－10,160	事業費	1,045,820	1,051,782	5,962
（うち民間支援）	137,343	127,344	－9,999	管理費	24,408	19,595	－4,813
（うち補助金・助成金）	160,635	160,474	－161	経常費用合計	1,070,229	1,071,377	1,148
事業収益	781,191	772,494	－8,697	当期経常増減額	10,260	－9,010	－19,270
（うちチケット収入）	299,119	270,921	－28,198	経常外増減	－1,930	755	2,685
（うちコンサートへの協賛金）	30,657	41,243	10,586	一般正味財産増減	8,330	－8,254	－16,584
（うち出演料）	411,355	428,084	16,729	一般正味財産期末残高	69,384	61,130	－8,254
（うちチケットセンター業務）	33,666	25,624	－8,042	当期指定正味財産増減額	2,319	－1,451	－3,770
（うちグッズ販売収益）	3,482	1,931	－1,551	当期指定正味財産期末残高	3,451	2,001	－1,450
（うち著作物収益他）	2,912	4,691	1,779	正味財産期末残高	72,835	63,130	－9,705
雑収益	1,287	2,027	740				

3－2　チケット販売実績・公演来場者について

いつも新日本フィルのコンサートにご来場いただきありがとうございます。

昨年度は公演総数としては一昨年度とほぼ同数の公演に出演いたしました。その公演へのご来場者数も17万人を超えており多くの皆様に生の音楽に触れる機会を提供して参りました。

ただ「新・クラシックへの扉　土曜午後2時の名曲コンサート」の入場者が減少、「特別演奏会」においても集客に苦戦するものがあるなど主催公演の集客は減少傾向が続いており改善、工夫が急務となります。

委託演奏会においては、昨年の本誌で記載しましたように、各自治体の予算が厳しい中、公共施設、公共ホールからの委託公演が増える状況ではないことから、企業にコンサートの開催をセールスするなどの営業努力をして委託演奏会を増やしていきたいと思います。

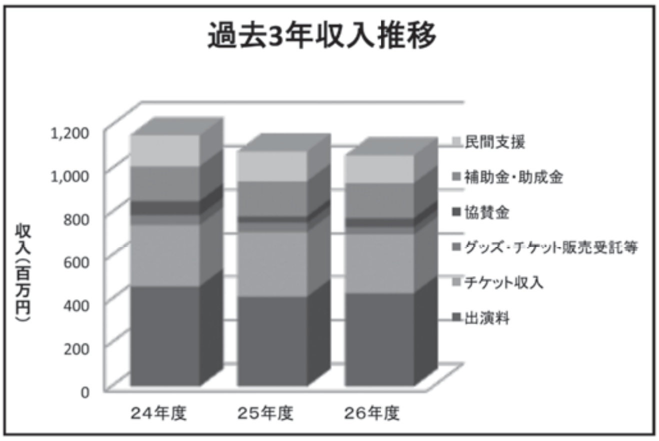
■貸借対照表の要旨

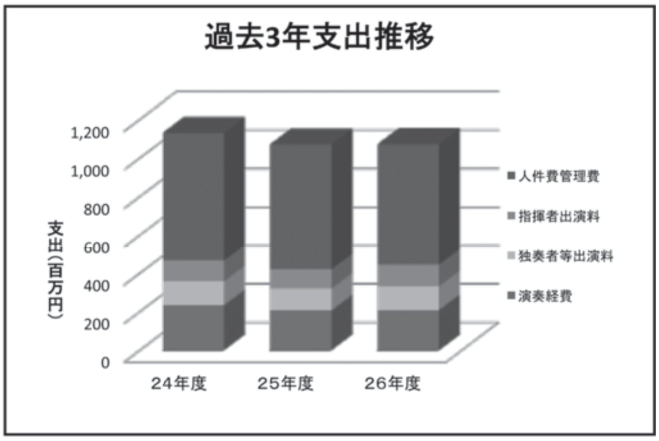
平成27年３月31日現在

（単位：千円）

科　目	25年度	26年度	前期比増減	科　目	25年度	26年度	前期比増減
＜資産の部＞				＜負債の部＞			
流動資産	247,712	205,479	−42,233	流動負債	243,268	195,168	−48,100
（うち現預金）	88,715	88,349	−366	固定負債	95,767	90,685	−5,082
固定資産	164,158	143,505	−20,653	（うち退職給付引当金）	95,767	90,685	−5,082
（うち基本財産）	100,000	100,000	0	負債合計	339,035	285,854	−53,181
（うち特定資産）	39,257	16,187	−23,070	＜正味財産の部＞			
（うちその他資産）	24,901	27,318	2,417	指定正味財産	3,451	2,001	−1,450
				一般正味財産	69,384	61,130	−8,254
				正味財産合計	72,835	63,131	−9,704
資産合計	411,870	348,984	−62,886	負債・正味財産合計	411,870	348,984	−62,886

平成24～26年度　過去３年年収推移（グラフ2）





過去３年間の収支の推移（グラフ２）を見ますと、やはり予算を厳しく抑えてきておりますので、全体の費用を見直している結果、事業規模は漸減傾向が続いています。プロオーケストラとして、高い演奏水準の維持と楽団の継続のバランスをどうとっていくかが、自主運営を掲げている新日本フィルにとりまして常に考えていかなければいけない課題となっています。

過去３年　コンサート入場者実績（表３）

	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	公演回数	来場者数	公演回数	来場者数	公演回数	来場者数
定期演奏会（トリフォニー）	14	18,708	18	23,487	14	18,805
定期演奏会（サントリー）	7	11,435	8	13,107	9	14,900
新・クラシックへの扉	18	25,579	16	24,068	16	20,226
室内楽シリーズ	6	1,252	8	1,826	4	1,008
その他特別演奏会	16	22,475	9	14,390	11	13,494
多摩 定期演奏会	※1	※1	2	1,208	2	1,264
自主演奏会計	61	79,449	61	78,086	56	69,697
委託演奏会計（※2）	(※1) 81	114,460	(※2) 69	99,242	(※3) 73	107,124
総計	142	193,909	130	177,328	129	176,821

（※１）24年度まで多摩定期は全て委託演奏会として集計
（※２）うち２公演は多摩定期の委託公演分
（※３）うち２公演は多摩定期の委託公演分

３－３　寄付金動向

新日本フィルの活動を支えている大きな部分に国、自治体からの公的助成、民間団体からの助成、そして企業、個人の皆様からの寄付金がございます。理想は出演料収入、チケット販売収入など楽団の活動による収入でその活動経費すべてを賄うことですが、それだけでは不足してしまい、助成金、寄付金をいただきながら活動を続けているのが現実でございます。決算の説明のところで述べました通り、例年協賛金を含めますと、年間収入のうちの３割程度が公的、民間からの補助金・助成金、寄付金などとなっておりますが、その構成比に大きな変化はありません。年間総収入約10億円のうち、国、自治体、民間団体から１億6,000万円を補助金・助成金として、民間企業、個人の皆様から１億2,700万円を賛助会費などの寄付金として支援いただきました。また経理上、寄付金ではございませんが、特定の公演の趣旨にご賛同をいただき協賛金として4,000万円をいただいております。

下の（表４）はここ数年の賛助会などにご寄付をいただいている法人、個人の皆様の数の推移をしています。（※）法人個人とも毎年多くの皆様からご寄付をいただいております。

ただ金額、法人個人の数とも前年度に比べ減少しており、私どもがまだまだ寄付の集め方に工夫をする必要があることの結果であると真摯に受け止めたいと思います。

新日本フィルの活動にご賛同をいただき寄付をいただいている多くの皆様に改めまして厚くお礼を申し上げます。

パトロネージュ会員動向（※）（表４）

パトロネージュ内訳	平成24年度		平成25年度		平成26年度		増減	
特別支援企業	７社１団体		７社１団体		７社１団体		0	
賛助会員								
（法人）	87社		87社		83社		▲4	
（個人）	250名		232名		237名		＋5	
プロボノ賛助会	－		－		3社		＋3	
維持会員	462名		465名		398名		▲67	
すみだの会								
（法人）	56社		53社		50社		▲3	
（個人）	235名		220名		227名		＋7	
合計	143社	947名	142社	917名	136社	862名	▲４社	▲55名

（※）　会員の数につきましては、ご寄附をいただく時期のずれで、同一年度内に未入金の方を含みます。
また、複数の会に入っている方もおり、上記の数字は延べ数です。

今後のパトロネージュの活動についてですが、多くの団体が寄付金を必要として活動し、ファンドレイジングという言葉を一般に耳にするようになりました。寄付の仕方、集め方もネットの時代を反映し、SNSなどを利用した寄付も一般的になりました。また寄付金控除に税額控除制度が導入されたり、遺贈に関心が集まったりするなど寄付を検討される方の選択肢も多様化してきています。新日本フィルでもプロボノ賛助会を導入する他、大和証券のご協力を得て、当社お客様のポイントを新日本フィルに寄附をしていただけるようにしたり、Ｔポイントジャパンのご協力を得てＴカードのポイントを新日本フィルに寄付していただけるようにするなど、より寄付しやすい仕組みをこれからも考えていきたいと思います。

そして、寄付をしていただけるために大切なことの一つは「楽団の活動をきちんと説明する」ということと思っています。そのことを忘れずに新日本フィルの活動に賛同していただける方を一人でも増やすための努力を今後もして参ります。

寄付をしていただくことがオーケストラにとってどれだけ重要な意味、意義のあることなのか、きちんと、ご説明できるようにしていかなければなりません。

４．今年度（平成27年度）について

今年度の事業につきましては、その事業規模、構成ともに大きな変わりはありません。

自主公演につきましては、インゴ・メッツマッハー、ダニエル・ハーディングが昨年度より中心になってきましたが「Conductor in Residence」のタイトルとしてのインゴ・メッツマッハー氏との共演は４月の定期演奏会が最後となります。今年度の一つの特徴として尾高忠明氏、飯守泰次郎氏、秋山和慶氏、広上淳一氏など日本人指揮者が多く登場することがありますが、３月のサントリー定期には次期音楽監督就任が決まっております上岡敏之氏が登場します。

クリスティアン・アルミンク氏の退任以降、不在でありました音楽監督が決まったことを皆様に実際の演奏でアピールする最初の場となります。

自主公演のもう一つのシリーズであります「新・クラシッ

クへの扉」では、クラシック音楽の普及という目的をより鮮明に打ち出したプログラムとなっていることに変更はありませんが、秋からの新シーズンでは開始時間を変更します。

より多くの方にクラシック音楽を楽しんでいただき、皆様の毎日の生活の楽しみの一つにクラシック音楽を加えていただくにはどうしたらいいか、その一つの試みです。また、このシリーズで始めた、公演前に当日の演目の解説をする「レクチャー」は、申し込みをされる方が増えており好評を得ています。

特別公演においても新たな試みを行います。皆様に「聴きたい曲」をアンケートし、そこで選ばれた曲目を演奏するという演奏会を年末に開催します。「新・クラシックへの扉」やこの年末企画のように、聴衆のニーズはどこにあるのか、どうしたら多くの方にご来場いただけるかを常に探っていきます。

人気の演目、有名な曲が並んでいる公演だけでなく、知らない演目が並んでいる公演でも「聴いてみたい」「来てよかった」と思っていただけるよう、努力してまいります。

2014年度活動拠点としたホール

すみだトリフォニーホール

可児市文化創造センター

三重県文化会館

アルカス SASEBO

パルテノン多摩

■ 特別支援企業・特別支援団体・賛助会員・維持会員ご芳名
新日本フィルを支えるすみだの会　法人・個人会員ご芳名

（2014年３月現在）

■特別支援企業

オリックス　鹿島　大和証券　ドン.キホーテ HLDGS
NOMURA　フジサンケイグループ　LAWSON

■特別支援団体

公益財団法人 オリックス宮内財団

■賛助会　法人会員

アイエヌジーバンク エヌ・ヴイ 東京支店
㈱AOKI ホールディングス
㈱朝日新聞社
有限責任 あずさ監査法人
㈱アリスタゴラ・アドバイザーズ
㈱イー ・ステート・オンライン
ウシオ電機㈱
エームサービス㈱
SMBC日興証券㈱
SMK㈱
㈱OSK
大崎電気工業㈱
㈱奥野設計
オリックス㈱
オリックス不動産㈱
鹿島建設㈱
㈱カナエ
キッコーマン㈱
㈱求龍堂
㈱クロースタジオ
KPMG 税理士法人
㈱KPMG FAS
三協フロンテア㈱
サントリーホールディングス㈱
㈱資生堂
シュローダー ・インベストメント・マネジメント㈱
新菱冷熱工業㈱
スターツコーポレーション㈱
住商セメント㈱
住友ゴム工業㈱
スルガ銀行㈱
（医社）青鶯会　鶯谷健診センター
㈱世界貿易センタービルディング
セントラル硝子㈱
第一三共㈱
㈱大京
ダイキン工業㈱
大興物産㈱
㈱大和証券グループ本社
中外製薬㈱
THK㈱
（医社）天宣会
㈱電通
㈱東京印書館
東京ガス㈱
東京商工会議所
トヨタ自動車㈱
虎門中央法律事務所
㈱ドンキホーテホールディングス
長野計器㈱
日東不動産㈱
㈱ニッポン放送
㈱ニトリホールディングス
日本スタッドウェルディング㈱
日本電気㈱
野田喜産業㈱
野村ホールディングス㈱
㈱ハナエモリ・オートクチュール
林法律事務所
阪和興業㈱
パラマウントベッドホールディングス㈱
㈱日立物流
㈱ファミリーネット・ジャパン
㈱ファンケル
㈱フォンテック
富士ゼロックス㈱
㈱フジテレビジョン
㈱不動テトラ
㈱ポニーキャニオン
前田建設工業㈱
㈱みずほ銀行
㈱三井住友銀行
三井不動産㈱
三菱商事㈱
㈱三菱東京UFJ銀行
㈱宮本組
森ビル㈱
郵船ロジスティクス㈱
ユニオンツール㈱
ルートインジャパン㈱
ローム㈱

他２社

■賛助会　個人会員

新 宿 区	東　祥弘様
浦 安 市	内谷　貴志様
文 京 区	加藤　珠枝様
藤 沢 市	兼坂　光則様
世田谷区	佐多　保彦様
市 川 市	佐藤　元治様
世田谷区	澤上　篤人様
中 央 区	鈴木　道夫様
足 立 区	中曽根秀岳様
渋 谷 区	中山　恒博様
横 浜 市	錦織　雄一様
下 野 市	新島　健司様
足 立 区	橋本　正己様
野 田 市	堀　慶子様
横 浜 市	増田　幸央様
文 京 区	松本　謙一様
大 田 区	森　正勝様
豊 島 区	横山いつみ様

他３名様

あ

赤坂　芳子様
荒木　祐一様
飯野　一子様
池田　憲二様
石井　仁志様
石井　芳子様
石黒　隆様
石田　久人様
石塚　勝己様
伊藤　信彦様
稲田　隆治様
稲嶺　清孝様
井上　賢二様
今西　至様
岩野　裕一様
岩舩　展子様
上野　誠治様
上原　秀雄様
宇津木奈保美様
浦田　悦夫様
江黒　俊弘様
江畑　隆夫様
遠藤　怜子様
大家　久様
大江　淳良様
大澤嘉代子様
太田　弘様
太田　裕康様
大谷　雄昭様
大谷　弥生様
大野まゆみ様
岡崎　卓見様
尾梶　久子様
岡田　元様
尾崎　典子様
小野　隆彦様
小野美智子様

か

海部　孝治様
貝本　清美様
嘉義　悦子様
勝部　泰次様
加福　光一様
唐木　昭様
川井　明様
川瀬　健介様
川瀬ケサミ様
河津　緑様
川本　敬三様
川本　仁美様
北　敬介様
北村　昭治様
國部千代美様
黒川　瑛様
小池　一夫様
小池　幸子様
小林　明様
小林　章弘様
小林　政雄様
小林　幹夫様
小松　久男様
小室　秀夫様
今野　達則様

さ

堺　克利様
坂田　光穂様
佐京　彩子様
佐藤　宏司様
佐藤　真一様
佐藤　妙子様
佐藤　堯様
佐藤　晋郎様
佐藤　基孝様
柴田　乙雄様
清水　睦子様
白崎　邦雄様
白瀬　好子様
新谷　始子様
鈴木　吉郎様
鈴木佐和子様
鈴木　隆様
鈴木　直子様
鈴木　泰子様
鈴木　泰浩様
瀬川　和子様
関口進一郎様
関根　一禄様
千　康浩様
善場　弘子様

園田　幸男様
染谷　　香様

た

高澤美貴子様
高田　　実様
竹内　光子様
竹田　輝男様
竹田　幸子様
竹田　　興様
竹田　竜哉様
竹田津文俊様
龍野　廣道様
田中　龍彦様
田中　喜雄様
田生　宏禎様
田村久美子様
丹内　　寛様
土屋　　努様
寺尾　勝汎様
照木　　健様
土肥　　昇様
東谷　昭三様
徳山美沙子様
冨永　誠一様

な

永石　嘉子様
中岡　知之様
仲川　信正様
長島　賢二様
仲田　松子様
永田　勝行様
永田　浩治様
永田真由美様
永田ゆりの様
中西　　充様
永野　明宏様
中村　幸雄様
成田　善太様
西田　明生様
根本　直之様
野上　哲夫様
野田　直広様
野村　勝美様

は

萩原佐與子様
支倉二二男様
塙　　章次様
浜田　　啓様
半田　庄司様
日高理恵子様
平井　康董様
平野　信行様
平本　孝雄様
福島　彬裕様
福田　昭夫様
福田日出彦様
藤田　　純様
堀　　哲也様
堀田　文雄様

ま

前田日出子様
馬瀬　清孝様
松岡　　伸様
松田　正樹様
松田　涼子様
皆野川セシリヤ様
宮川　禮子様
宮本　高子様
宮本　忠治様
宮本　信正様
村上　一平様
村上健一郎様
村上　　睦様
森山　　薫様

や

矢野修一郎様
矢野　共栄様
横川　　寛様
横山　邦雄様
吉川真理子様

わ

渡辺　栄子様
渡辺　栄二様
渡辺三規子様
和地　　孝様

他54名様

■維持会員

あ

青山　孝徳様
赤坂　有紀様
秋山　瑞枝様
阿子島淑江様
浅川　晃子様
浅川　　博様
足立　純枝様
安達　澄代様
荒川　健秀様
アロエベラ
ふれんず様
アロエベラ
ユニバース様
安藤　紀子様
五十嵐　恵様
五十嵐鉄朗様
猪狩　光弘様
池田　直宏様
石井　宏幸様
石井　洋子様
石川　明子様
石川　郁子様
石川　正志様
石戸谷和久様
石戸谷行子様
石野多加子様
石橋　昭彦様
石原　文子様
磯貝　恵三様
磯野喜美恵様
伊藤　　伸様
伊東　靖子様
稲川　由佳様
井上　雅之様
井下　　章様
岩山　頌子様
印南　慶俊様
印南　陽子様
植木　桂子様
植田　健夫様
打越
SOBISCH厚子様
内海　充康様
宇野　芳雄様
穎川　恵子様
海老原典子様
恵美三紀子様
遠藤　憲孝様
遠藤　佳子様
遠藤　利恵様
大島　恵子様
大慈彌豊子様
太田　　詔様
太田　健司様
太田　純子様
太田　麻由様
太田　萬蔵様
大地恒一郎様
大塚　達美様
大坪　元至様
大友リウ子様
大野美智子様
小笠原史豊様
岡田　　哲様
岡野　泰男様
岡橋　　修様
岡橋　真琴様
小倉　　和様
長　　信也様
尾崎　輝郎様
小澤　登久様
小沼　　徹様
小沼　礼子様
小野　敏夫様
織田　理英様
恩田　俊二様

か

柿木　伸之様
柿本　正仁様
影井　良貴様
笠原　孝夫様
片岡　容子様
片　　　薫様
片山　　董様
片山みゆき様
勝又　禮子様
勝村　　務様
桂木　明夫様
金窪　　悠様
金山　茂人様
金子くに子様
金子　忠正様
金子　尚志様
亀田　葉子様
茅島　典子様
河合　玲子様
河内　真人様
川上　成直様
川口　泰宏様
川崎　弘子様
河津てつ子様
河村　臣生様
河村　寛子様
神田　　泉様
神田　　進様
木内　一美様
木坂　従子様
北沢　由美様
北村　尚子様
木下潤一朗様
木下　紀子様
木下　典夫様
木村　眞弓様
木元　淳子様
桐田　裕美様
桐田　光修様
日下　佳子様
久民由紀子様
久能　　晃様
久芳征一郎様
久保田　誠様
黒田　信五様
黒田　汪子様
小池　篤子様
小池　將雄様
河野久仁子様
古賀　慎治様
小久保晴行様
古今亭志ん輔様
小柴　禧悦様
小島　正子様
後藤　陽子様
小西　純子様
小西　祐子様
小林　京子様
小林 憲史様
小林　洋様
小林　幸子様
小船　善弘様
小山　永子様
小山　希一様
小山　　実様
近藤　和枝様
近藤　洋子様
金野　民雄様

さ

斎藤恵美子様
斎藤　俊二様
齊藤　　博様
斎藤由利子様
齊藤　淑泰様
五月女進一様
酒井　知彦様
酒井　紀子様
酒井　典子様
酒井由佳子様
榊原　祥子様
阪田　信子様
坂本　　勇様
佐々木　勇様
佐々木恭子様
佐々木恵子様
佐々木將人様
佐々木義浩様
佐治　薫子様
佐藤　弘毅様
潮上　征子様
志岐　　宏様
實相寺知佐子様
篠原　辰夫様
柴田　文雄様
島崎　義勝様
島田　富子様
清水　詮代様
清水　秀昭様
志村　光恵様
城田新一郎様
晋友会合唱団様
菅原　　彰様
杉林　裕夫様
鈴木　克己様
鈴木　孝治様
鈴木佐和子様
鈴木　雅夫様
鈴木真寿子様
鈴木　美和様
須藤　隆弘様
砂畑　光江様
成城合唱団様
瀬川　和子様
関　　　守様
関　れい子様
関口　典子様
瀬古　康子様
瀬下　敬子様
芹澤　崇介様
善場　弘子様
相馬　晶夫様
祖開　　健様
園田　　洋様

た

高井　真樹様
髙田　晴子様
高橋　桂子様
髙橋　幸子様
髙橋　行雄様
高橋　　裕様
髙橋リエ子様
高森きよ子様
瀧上　智恵様
瀧川　迪子様
滝沢　悦子様
武井　　勉様
竹内　　昭様
竹内　渥躬様
竹内　博之様
竹下　幸枝様
武中　　香様
竹中スミ子様
立花香代子様
田中惠美子様
田中　玉枝様
田中　美幸様
田辺エミ子様
田辺　誠治様
谷道　幸雄様
田沼　勇二様
玉井　慶子様
千々岩浩子様
中鉢　昌子様
角田美智子様
釣巻　耕秀様
寺崎　誠作様
東京アカデミッシェ
カペレ様
遠山　柚一様
徳永　和子様
戸出　正夫様
友田　寿子様

な

内藤　　昭様
内藤　峰子様
長井　裕史様
永井　秀文様
中尾　恭子様
長澤　絢子様
中澤　春江様
中嶋　欣三様
中野　　喬様
中野　　浩様
永原　令子様
永松　智美様
永宮　毅久様
中村　京子様
中村美代子様
中山　朋子様
浪川　聡子様
浪川　　優様
成田　俊彦様
西沢　智康様
西田　克彦様
西田　　泰様
西本　徳子様
仁戸部弓彦様
野村あい子様

は

袴塚　　敦様
長谷川京介様
花輪　芳和様
浜野　千鶴様
羽村　雅俊様
林　　純哉様
原　　　明様
原　　英記様
原　　洋子様
原　　雅道様
原田　俊明様
東尾　吉信様
樋口　　實様
土方　　隆様
日紫喜一史様
日向　　央様
平井　基雄様
平沢　礼子様
廣川　一郎様
深草耕太郎様
布川　隆志様
福崎至佐子様
福澤　寿子様
福田みどり様
藤井　和子様
藤久保美智代様
船橋　　有様
古澤　恵子様
Peter SOBISCH様
細井めぐみ様
細尾　直子様
細谷　エイ様
法橋　　建様
穂満　孝子様
堀　　博司様
堀内美奈子様
本宿　　克様

ま

前小屋弥子様
前田　一郎様
前田　美奈様
前田友見子様
牧本恵美子様
真島　香織様
松井　　茂様
松波　恵子様
松原　淑子様
松丸　彰男様
松宮　道子様
松本　和夫様
松本　和子様
松本　敬子様
松本　隆志様
松本万里子様
丸茂　　健様
三浦百合子様
水口　和幸様
水戸部絵里様
水戸部静子様
美村　保子様
三宅加代子様
都田　慶裕様
宮崎　美枝様
宮崎　美子様
宮地　知子様
村井　忠志様
村上　　正様
村田　　亨様
村松　　博様
本橋　純夫様
百瀬　　毅様
守　　孝康様
森　トキ子様
森　　玲子様
森川　　栄様
森川　智子様
森田　和久様
守屋　和子様
守屋　浄秀様
師岡　一司様

や

矢板　玲子様
安田まゆみ様
安田百合子様
柳下　　等様
柳田　迪子様
山口　　博様
山口　浩之様
山崎　隆好様
山崎　博一様
山田　徹男様
山田　文子様
山津　一之様
山中　厚子様
山根　康彦様
山本　明子様
山本千鶴子様
山本　智雄様
山本　　洋様
山本　康子様
結城久美子様
弓削　節子様
横田喜久恵様
横山　雅弘様
横山　宏子様
吉田　菊子様
吉野あや子様
吉野　邦夫様
米山　　進様
米山興志子様

わ

若狭　　慧様
若狭　正子様
和田　英恵様
和田　倫子様
渡邉あい子様
渡辺　信宏様
渡辺　雅晴様
渡辺　　和様

他50名様

■新日本フィルを支えるすみだの会　法人会員

㈱阿久津電機
アサヒグループホールディングス㈱
㈱アスク
㈱アルカタワーズ
㈱ヴォートル
AIU損害保険㈱
大坪電気㈱
岡部バルブ工業㈱
花王㈱すみだ事業場
㈱糟谷
キップス㈱
錦糸町熱供給㈱
鯨岡産業㈱
久米繊維工業㈱
京成電鉄㈱
国宝商事㈱
三恵産業㈱
㈱三高
サンワプリント㈱
㈱CIC
㈱シグマコミュニケーションズ
㈱施設管理サービス
㈱ジェイコム東京すみだ・台東局
㈱昭電
㈱杉田製線
ステップサイエンス㈱
スミダ飲料㈱
一般社団法人墨田区観光協会
㈱セラフ
田中燃料㈱
玉の肌石鹸㈱
中央㈱
㈱中央商会
東京東信用金庫
㈱東京舞台照明ホールディングス
㈱東京楽天地
東武鉄道㈱
㈱伸むら
㈱日本イトミック
日本ビルコン㈱
野村鋼機㈱
㈱船橋屋
丸源飲料工業㈱
㈱ムラヤマ
㈱モルフォ
YKK AP㈱
㈲良味オフィス
ライオン㈱

■新日本フィルを支えるすみだの会　個人会員

あ

相澤　雄様
青木　剛様
秋葉　惠子様
秋本　順二様
阿部吾三郎様
天海　晴彦様
新井　伸也様
有田　武雄様
安藤　朝規様
池田　君子様
池田　善久様
石原佳代子様
石原　周一様
磯川　敏夫様
稲田　武士様
今井　敏子様
今泉　峰子様
今川　和夫様
今牧　茂様
岩佐　一郎様
岩下　弘之様
岩瀬　均様
岩本千惠子様
浮田　康宏様
内田　正代様
宇戸　富江様
江藤　一樹様
江波戸史恭様
遠藤　浩吉様
遠藤　稔様
大瀧　愛子様
大滝　信一様
大林　完二様
大室　輝雄様
岡野　嘉久様
沖田　茂様
小倉　孝弘様
長田　行雄様
忍足　晴夫様
織田雄二郎様
小野　拓様

か

笠原　正美様
鹿島田和宏様
加治原　郁様
片桐　徳一様
勝俣　泰様
加藤　ハル様
加藤　祐子様
狩野　秀子様
上條　隆志様
亀田　紀子様
河合　克美様
河合　裕美様
岸川　紀子様
岸本　佳巳様
北村　芳子様
木所　律子様
木村　敏子様
串原　昭夫様
口中　常嘉様
國枝　純一様
久保　孝之様
久保木　章様
熊谷美智子様
熊谷　安弘様
栗田　陽様
栗林　行雄様
桑原きよ子様
郡司　剛英様
小池　信子様
小板橋一之様
河野　弘子様
光明　幸子様
小久保　明様
小暮　眞人様
小島　啓三様
小菅　康司様
小林　清様
小林　睦様
小室　秀夫様
小柳　堅一様

さ

齋藤　正路様
斎藤　雄吉様
齋藤　好正様
酒井　敏春様
坂倉　重徳様
坂田　静子様
坂本　康治様
佐久間　之様
佐久間英樹様
櫻田　智様
雑喉　利祐様
佐藤　英治様
佐藤　とく様
佐藤ゆり子様
真田　平次様
鹿野　裕之様
宍倉　義人様
篠崎　染子様
島崎　進様
清水　寛様
清水　泰博様
東海林幸雄様
白鳥　淳様
末富　裕二様
菅原　幸弘様
鈴木　篤様
鈴木　一郎様
鈴木えみ子様
鈴木　和昭様
鈴木久美子様
鈴木　節子様
鈴木　真里様
鈴木フサ子様
鈴木　藤子様
鈴木　陽子様
須藤　浩司様
関口　皆子様
関口　芳正様
関根　和子様
関根　正已様
関谷美奈子様

た

髙根　和子様
高野　祐次様
高橋　真二様
髙橋　宏幸様
高橋　政幸様
髙橋　義之様
高見　昭二様
髙山　二郎様
武井　勝人様
武田美奈子様
竹本　葆様
田中　進様
田中　正明様
田中　美江様
田中美也子様
玉居子博子様
千木良明徳様
寺澤美代子様
任田　節様
冨岡　邦郎様
朝長　洋様
豊崎　壽幸様

な

仲　久美子様
中潟　信和様
長島　孝様
中谷　賢一様
中橋　猛様
仲村　和子様
中村智世子様
中村　弘様
永盛　省夫様
中山　賢治様
中山　五郎様
中山　誠様
並木　節子様
西明　帝子様
西島　由美様
西田　透様
野口　富子様

は

萩原　和富様
萩原　美香様
橋爪　昭男様
長谷川庚吉様
浜田　将彰様
早川　栄子様
早崎ふで子様
林　恵子様
原　丈様
久井　隆司様
百　花　亭様
深澤　靖久様
深野　紀幸様
福谷　光広様
福山　裕子様
藤井　卓様
藤井　正昭様
古澤　明子様
細川　保夫様
細田　圭子様

ま

前田　恵子様
前田　泰伯様
牧野　光江様
増田　淳子様
松井はる江様
松井　英樹様
松本　加代様
三浦　博司様
三浦　良雄様
宮城　進様
宮澤恵美子様
宮澤　順子様
宮本　知幸様
村上　瑛子様
村田　里美様
森　隆夫様

や

安井　貞子様
安井　正様
安田　信子様
柳田サタヨ様
山崎　剛様
山崎　茂樹様
山崎　寛司様
山崎　正之様
横山　信雄様
吉沢弥重子様
吉田　章様
吉田美津子様

わ

和田　聖子様
渡辺　一夫様
渡部　和美様
渡辺　茂男様
渡会　順久様

他20名様

■ 助成・ご協賛一覧

＜助　　成＞

文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金 （トップレベルの舞台芸術創造事業）	・第524回～第538回 トリフォニー定期第1夜 ・第524回～第538回 トリフォニー定期第2夜 ・第523回～第532回 サントリーホール定期 ・第37回～第44回 新・クラシックへの扉～金曜午後2時の名曲コンサート～ ・第37回～第44回 新・クラシックへの扉～土曜午後2時の名曲コンサート～ （*7月5日公演は除く） ・4月5日 親子コンサート
（公財）アフィニス文化財団 Affinis emblème （公財）三菱UFJ信託芸術文化財団 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション	・第531回 トリフォニー定期第1夜 ・第531回 トリフォニー定期第2夜

＜特別協賛＞

ＡＩＵ損害保険㈱	・9月21日 コミュニティコンサート
オリックス㈱ （公財）オリックス宮内財団	・第532回 サントリーホール定期 ・第533回 トリフォニー定期第1夜／第2夜 ・7月26日 サマーコンサート2014 ・1月3日 ニューイヤーコンサート
スターツグループ	・7月5日 新・クラシックへの扉～土曜午後2時の名曲コンサート～ ＜スターツ サマーコンサート＞ ・12月21日 第九特別演奏会＜スターツ ハートフルコンサート＞
㈱ドンキホーテホールディングス	・12月31日＜ドンキホーテホールディングスpresents＞年越しコンサート
ユニオンツール㈱	・12月20日 第九特別演奏会

＜協　　賛＞

㈱小学館	・7月26日 サマーコンサート2014　＜シート提供＞
㈱浅野製版所、㈱アスク、㈱アルカタワーズ、 牛嶋神社、㈱糟谷、亀戸天神社、㈱桑原ハム、 サンワプリント㈱、スミダ飲料㈱、 ㈱全音楽譜出版社、田辺宏守様、東武鉄道㈱、 ナガタアソシエイツ、㈱浜野製作所、 ㈱船橋屋、ライオン㈱	・12月31日 年越しコンサート　＜ジルベスターサポーター＞

■ 楽団概要・楽団員一覧

創立　1972年
公益財団法人
新日本フィルハーモニー交響楽団

Conductor in Residence
インゴ・メッツマッハー

Music Partner of NJP
ダニエル・ハーディング

アーティスティック・アドヴァイザー
上岡　敏之

桂冠名誉指揮者
小澤　征爾

ミュージック・アドヴァイザー
ゲルハルト・ボッセ

永久指揮者
齋藤　秀雄

フレンド・オブ・セイジ
ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ

新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ

音楽監督
久石　譲

文芸部
吉井　澄雄（舞台照明家）
新井　鷗子（音楽作家）

ソロ・コンサートマスター
崔　　文洙
ソロ・コンサートマスター
豊嶋　泰嗣
コンサートマスター
西江　辰郎

第1ヴァイオリン
堀内　麻貴○
山田　容子○
一重　弘子
稲垣　桃子
岸田　晶子
古日山倫世
澤田　和慶
塩澤　菜美
宗田　勇司
竹中　勇人
田村　直貴
松宮麻希子
山口　幸子
山本のりこ

第2ヴァイオリン
吉村　知子★
佐々木絵理子○
戸松　智美○
石田はつみ
小池めぐみ
篠原　英和
砂畑　佳江
田村安紗美
中川富美子
中矢　英視
深谷　まり
山﨑　恵子
松崎　千鶴□
白井　麻友○□

ヴィオラ
篠﨑　友美★
木村　恵子○
岩井香保里
醍醐のり子
高橋　正人
原　　孝明
間瀬　容子
矢浪　礼子
吉鶴　洋一
三島　沙帆□
脇屋　冴子○□

チェロ
木越　　洋＊
川上　　徹○
貝原　正三
多田　麗王
弘田　　徹
スティーヴン・フィナティ
森澤　　泰
矢野　晶子
松本　恒瑛□
三宅　依子□

コントラバス
竹田　　勉★
渡邉　玲雄★
城　満太郎○
安保　龍也
石田　常文
片岡　夢児
廣嶋　嘉人
村松　裕子

フルート
白尾　　彰★
荒川　　洋☆
野口　みお
斎藤　光晴□

フルート＆ピッコロ
渡辺　　泰

オーボエ
古部　賢一★
浅間　信慶
七澤　英貴

オーボエ＆イングリッシュホルン
森　　明子

クラリネット
重松希巳江★
澤村　康恵
植木　　章□
鈴木　良昭（楽友）

Esクラリネット
澤村　康恵

クラリネット＆バスクラリネット
鈴木　高通
マルコス・ペレス・ミランダ

ファゴット
河村　幹子★
坪井　隆明★
石川　　晃
佐久間大作

ホルン
吉永　雅人★
金子　典樹
田中　雅樹
藤田麻理絵
田島　小春□

トランペット
服部　孝也★
デイヴィッド・ヘルツォーク★
市川　和彦
杉木淳一朗
小貫　　誉□

トロンボーン
山口　尚人☆
奥村　　晃
宮下　宣子

バストロンボーン
門脇賀智志

テューバ
佐藤　和彦★

ティンパニ
川瀬　達也★
近藤　高顯★

パーカッション
小島　　光
柴原　　誠
山田　　徹

★首席
＊客員首席
☆副首席
○フォアシュピーラー
□契約団員

インスペクター　城　満太郎
吉鶴　洋一
浅間　信慶

ステージ・マネージャー　成瀬　清明
飯野　秀明

ライブラリアン　林　　知也
河田　信乃
新井　初美

事務局

芸術主幹　松原千代繁
事業部　部長　川本　伸治
企画・制作　川島　美香
桐原　美砂
武田　　都
広報・宣伝　西　　春菜
西岡　詠美
事務主幹　横山　利夫（兼務）
総務部　部長　新藤　　猛*
次長　山田　裕平（兼務）
総務課　課長　新藤　　猛（兼務）
白鳥美代子*
経理　松川　直樹
経理　井川　雅子
人事課　課長　袴田　史恵
熊野　良子
総務部付　森園　康一
営業部　部長　濱田　正和
企画営業課　課長　濱田 正和（兼務）
小野　聡美
チケットボックス　室長　栗田　博美
水上　千秋
柳澤　佳奈
吉川　航太
馬淵　佳奈
須貝　紘子
大澤さやか
奥田弥栄子
椎野　篤代
由上　渓子
石井　由美
東口　正樹
パトロネージュ　室長　山田　裕平
山本　響子
山崎　哲男（特別参与）

***パトロネージュ室　兼務**

（2015年６月現在）

役員・評議員・顧問・団友一覧

理事長	宮内　義彦							
副理事長	日枝　久							
専務理事	横山　利夫							
理事	岡野　光喜	荻田　伍	小関　誠	庄子　幹雄	白尾　彰	新浪　剛史	和地　孝	
監事	染谷　香	橋本　正己						
評議員	岩野　裕一	氏家　純一	小澤　征爾	小野　敏夫	梶原　健司	久米　信行	鈴木　茂晴	鈴木　道夫
	鈴木　良昭	長妻　和男	森川　敏雄	森　正勝	吉井　澄雄			
永久桂冠顧問	石川　六郎	坂田　俊夫						
顧問	井上　礼之	岩沙　弘道	牛尾　治朗	大坪　健雄	佐治　信忠	久石　譲	森　千二	森　英惠
	森田　清	山崎　昇						
理事長補佐	永田　浩治							
名誉首席	鈴木　清三	山口　浩一◇	峰岸　壮一◇					
名誉団友	奥山　澄雄（元墨田区長）	朝比奈　隆（指揮者）	実相寺昭雄（演出家）	山本　直純（指揮者）				
団友	ルイ・グレーラー	福田　和子	長谷川　修	福崎至佐子	山崎　悳裕	斎藤　明	福田日出彦	木村　茉莉
	山口　恭範	榊原　栄	大津千代子	裕川　雅雄	瀬戸　瑶子	田中　栄一	宮崎　隆男	井口　久美
	山口　裕子	牛尾　京子	草地　一義	松波　恵子	市岡みゆき	古川原裕仁	常光　誠治	小川内一彦◇
	植木　三郎◇	関川　純二	中畑　幸子◇	高瀬　晃也	千葉　馨	鈴木理恵子	植草ひろみ	宮川　暉雄◇
	毛利　恭三◇	成田　士◇	根津　規子	杉江　弘仲◇	磯崎　陽一	岡谷　治夫	松原　勝也	松原千代繁
	田中　成行◇	勝亦　健◇	古賀　慎治	山崎　聡	酒井　紀子◇	猪狩　光弘	栃窪　文雄	白尾　偕子
	守山ひかる	ゲルハルト・ワルプレヒト◇		三界　秀実	篠原　辰夫	柴田　乙雄	会田　省三◇	光信　利彦◇
	支倉二二男	中谷　孝哉	西本　徳子◇	牧田　斉◇	玉之内　勉	黒田　絵奈	原　雅道	大倉　滋夫◇
	山本　正治	金子　康夫	和田　健二◇	小藤美由紀	小山　千鶴	花崎　薫	間垣　健二◇	國枝　純一
	桑原　浩	安江　正也	野村　圭子	佐藤　容子	山崎　泉◇	宇野沢美緒	関　顕治	斎藤栄美子

［◇定年退職］

新日本フィルの事業内容等につきましては、楽団HPで公開しております。
またこのAnnual Reportは新日本フィル財団内で承認され、内閣府公益認定等委員会に提出した「事業報告書」「財務諸表」を元に、多くの皆様に楽団の活動を知っていただきたいとの想いから、新日本フィル事務局において別途作成いたしました。

プロボノ賛助会

新日本フィルのホームページの刷新、ブランディング、広報宣伝等を進めていくために、プロボノとして以下の企業に協力していただいております。

㈱イー・ステート・オンライン　　日本マイクロソフト㈱　　㈱博報堂コンサルティング

ポイントシステム協力企業

大和証券㈱

ダイワのポイントプログラムの中で、貯まったポイントの寄付先として新日本フィルを入れていただいております。
HP：http://www.daiwa.jp/service/basic/ppg/

㈱Tポイント・ジャパン

T-POINTカードのポイントを使用するTポイント募金の寄付先の中に新日本フィルを入れていただいております。
HP：https://tsite.jp/donation/index.pl

Annual Report 2014-2015

2015年9月15日発行
発行者　公益財団法人　新日本フィルハーモニー交響楽団
〒130-0013　東京都墨田区錦糸1-2-3
すみだトリフォニーホール内
TEL. 03-5610-3820　www.njp.or.jp